



モルディブ高等弁務官 ハッサン・ソビール からのメッセージ

インターネット・マガジン「eTurbo News」(1/18号)独占インタビューより

モルディブ高等弁務官のハッサン・ソビールは、230カ国20万9,000人の会員に世界中の旅行情報を配信するインターネット・マガジン「eTurbo News」における独占インタビューに答え、インド洋の島々に観光客が戻ってくるよう願っていると語りました。ハッサン・ソビール高等弁務官がインタビューでお話した内容は以下のとおりです。

モルディブは本当に安全なのか？

『誰もがまず、“モルディブへの旅行は本当に安全なのか”と私に聞いてきます。答えはもちろん“YES”です。あまり理解されていないのですが、モルディブが津波により受けたダメージはごく一部の限られたものなのです。なぜなら、これは世界共通なのですが、どうしても被害の大きい部分ばかりが集中して報道されてしまうからなのです。それで人々は、モルディブも何も全てが同じような状態なのだと思います。だからこそ、私たちはモルディブへの旅行は安全であるということを敢えて声を大にして申し上げたいのです。』

今がベストシーズン？！

『実はモルディブへ旅行するのは、今が一番いい時期なのです。理由は二つあります。いつもならば、なかなか予約できないほど人気のモルディブが、今はご存知の通り旅行客が激減してしまったため、予約が取りやすくなったところか、私たちはひとりひとりのお客様に信じられないほどのきめ細かいサービスを提供できるのです。もうひとつの理由は、皆さんが旅行に来てくださるということは、私たちモルディブ人に仕事をするチャンスを与えてくださるということです。12月26日の津波でモルディブはダメージを受けましたが、現在は、殆どのリゾートが営業を再開しています。モルディブの重要な交通手段であるスピードボートも運航しています。ダメージを受けた栈橋も修復されました。もちろん国際空港も完全に機能しています。にもかかわらず、87あるリゾートの中の64は完全に営業しているのに、予約は半分以下というのが現状です。』

観光産業がモルディブを支える

『観光産業はGDPの33%を、獲得外貨の60%を占めています。税金による政府の収入の90%以上は輸入や観光業によって納付された税からきています。観光業に加えて、漁業と農業にもダメージを受けたため、モルディブ全体の人々の生活へのダメージは非常に大きいものとなっています。島全体が漁業だけが収入源であるという島もありますので、容易に想像できるでしょう。ですから、モルディブにとっての一番の支援は、観光客が戻ってくることなのです。経済援助や単なる人道支援ではなく、モルディブ人が働き、今までの生活をとり戻していくためのチャンスが必要だということです。国の安定と繁栄のために産業や経済が正常に循環することが必要なのです。私たちは観光業から得る収入を今まで通りに回復させなければなりません。モルディブは、この数年間で急激な成長を遂げました。実は、津波のほんの数日前にモルディブは、国連で「後発発展途上国」から「発展途上国」に格上げされたばかりだったのです。』

生きる力をつける

『海外からの援助に全面的に頼る国もありますが、モルディブは違います。国として、私たちは、津波で被害をうけた被災者とモルディブの人々に勇気と希望を与えなくてはならないのです。モルディブの観光業は実際にはほんの少しのダメージしか受けていません。しかし、モルディブの人々の心には大きなダメージを残しました。今までにこんなに凄い自然災害にあったことが私たちはなかったからです。モルディブは観光産業に頼る部分が非常に多く、もうひとつの主要産業である漁業も津波の影響でかなりダメージを受けました。観光業は私たちにとってのライフラインなのです。観光産業で得る収入は観光産業で働く多くの人たちの生活の糧となり、延いては国全体の生活、健康や福祉、教育を支えることになるのです。海外からの援助はもちろん非常に有り難く、それは復興をスタートする上で非常に大切です。しかしその援助は残念ながら短期的なもので、いつまでも続くものではありません。海外からの援助で復興を始めることができたなら、あとは自分達で生きる力をつけることです。それが産業の回復であり、真の国の復興となるのです。』

義捐金の使い道

『国連は国の再建を手助けしてくださっていますが、国連のアナン事務総長はモルディブの再建が予想以上に進んでいることに感銘を受けてくださいました。モルディブは約 6,650 万 US ドルを義捐金として国連から受け取りました。そのうち、1,900 万 US ドルは災害で家を破壊されてしまった人々のために、1,160 万 US ドルは経済回復のために、そして 2,000 万 US ドルは人々の健康面や衛生面のケアのために使います。』

子供たちに心のケアを

『アナン事務総長は、学校施設の回復が進み、モルディブの子供たちがもうすぐ学校に戻れるということを知って非常に喜んでくださいました。子供たちにとって学校は、心のケアとなる大切な場所だからです。』

お問い合わせ

詳しい情報はモルディブ公式サイト www.visitmaldives.com をご覧ください。

メディアの方からのお問い合わせや取材のご依頼は、

モルディブ政府観光局広報センター（パブリシスダイアログ内）アーチャー / 花田

（03 - 5719 - 8956）まで。